

Voyage

2025.11.30

社会福祉法人ラフトの広報誌
ヴォヤージュ

VOL.2



目次

2度とは訪れない今日を生きる P2 P3

職員インタビュー P4

コーラル商品紹介 & イベント案内 P5

秋のコーラルマルシェ開催のご報告 P6 P7

管理者の独り言 P8

社会福祉法人ラフト

Voyageは航海記を意味します

表紙：宮崎有紀子

2度とは訪れない今日を生きる♡

コーラル編



Let's go out!♡

ある日訪れた公園では、吸い込まれそうな、青空が広がっていました。気がつけば時間を忘れて、空を見上げていました。

Smile ✨ ✨

コーラルが出展しているイベントに遊びに行きました。「あ、私の描いた絵だ!」と笑顔がこぼれているようでした。



Art time!

「6、7、8...。」と、口ずさみながら、数字を画用紙に書き込んでいきます。楽しそうな表情から真剣な表情へ変わる瞬間です。

♡2度とは訪れない今日を生きる サポート＆サービスラフト編



Aquarium ✨ ✨

ヘルパーと久しぶりに水族館へ。
キラキラした魚の群れ、クラゲやク
マノミ...今回はペンギンの赤ちゃん
も見つけました！
定番のコースも、久しぶりだと何か
発見があるかもしれませんね。

Shopping!

隣の県まで電車を乗り継いでお
買い物！
お気に入りのお店にて懐かしの
DVDなどを見つけ、即購入。
本編前の広告映像もまた、時代
を感じて良いのだとか！



Movie ✨ ✨

映画館へ行ってきました！
選んだポップコーンとドリンクを持っ
てスクリーンへ。
目当ての映画は、あちこちで笑い声が
聞こえてくる楽しい作品でした。
写真コーナーに立ち寄り記念撮影！

職員インタビュー

令和7年
11月

「いっしょに生きる」を日々感じながら・・・



おくだ きょうこ
奥田 京子

2023年入職 / 事務局（責任者）

趣味：猫とのふれあい、好きなアーティストのライブ観戦、スポーツやダンスなど。多趣味な時間が仕事への活力となっています。

こんにちは、事務局の奥田京子です。
一昨年の夏にラフトへ入職し、今年で3年目を迎えました。

それまでは一般企業で十数年、事務職として働いていましたが、転職を考えていたときに、偶然ラフトの求人を目にしました。
ホームページを拝見し、法人理念や職員行動指針に強く惹かれ、「ここで働きたい！」と迷わず応募したのを今でも覚えています。

福祉の仕事は未経験で不安もありましたが、入職後、職員の皆さんがあたかく迎え入れてくださいました。

その後も、利用者様お一人おひとりに真摯に向き合う姿勢や、職員同士がお互いを尊重し助け合いながら働く風土にふれるたび、「いっしょに生きる」とはこういうことなのか、と日々感じています。

今ではラフトの一員であることが自分の誇りであり、家族にも自慢しています！

これから、利用者様やご家族の皆様、そして現場で頑張っている職員の皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、事務局としてしっかりサポートしてまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。

やまもと たかこ
山本 多佳子

2019年入職 / コーラル 副施設長

趣味：音楽を聴きながら縫いものをする。写真のは30年来の愛用マシンです。



ともに「つくる」を楽しむ。

コーラルの設立時に入職し、コーラルとともに6年間歩んでまいりました。

入職のきっかけは、障害を持つ方の作品や存在に惹かれ、この魅力を支え、発信できる仕事がしたいと思っていた時にコーラルに出会いました。

真新しい建物のコーラルがこれからどんな場所になるのだろうとワクワクしていた気持ちは今もずっと続いています。

それぞれに好きなこと、得意なこと、気になること、ペースはみんな違います。

なかでも「好きなこと」って、生きる力と言いますか、可能性につながっているなあ、と感じます。

私はそんなコーラルの利用者の皆さんから日々生まれてくる創作作品をどうやって発信して行こうかな？というも考えています。

作品を商品化するにあたっては、なかなか思うようにはいきませんが、唯一無二のぐつとくるものが出来上がると、また何倍もうれしく、そんなことが私の「好きなこと」なのか、と思っています。

利用者様お一人ひとりの好きなこと、大切にしていることに気づき、皆さんから生まれてくるものを通して地域や社会、そして未来につなげていけるように努めていきたいと思っています。

これからよろしくお願いいたします。

MADE IN CORAL

商品紹介



手染めくつした

コラリウム謹製、手染めくつしたです。こんなくつしたを下げてサンタさんを待ちたいかも。

SIZE 23~25cm or 25~27cm
各500円(税込)



コーラルカレンダー

2026年コーラルカレンダーが完成しました！アートなカレンダーと一緒に新年を迎えてみませんか？

SIZE A4 1,000円(税込)

卓上カレンダー

テーブル周りを彩るインテリアにぴったり。コンパクトな卓上カレンダーです！

SIZE A6 1,000円(税込)



コーラル手帳

9種類の新しいデザインが登場しました。一年のお共にしたくなるデザインが見つかるはずです！

SIZE A6 500円(税込)



Welcomeミニボード

ほっとするようなメッセージとイラストがお出迎えしてくれます♪

絵大1個×イーゼル1個 600円(税込)

絵小2個×イーゼル1個 1,000円(税込)

EVENT INFORMATION

『Cross to Cloth』～点×線×布が織りなす作品展～

アフリカ家庭料理を提供するカフェ『サンビームテラス』
店内にてコーラルメンバーによる布作品を展示します。
おいしいお料理とともにご鑑賞いただけたらうれしいです！

『サンビームテラス』

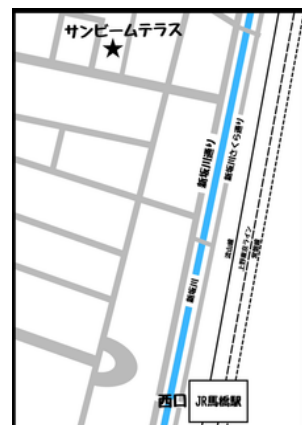
〒271-0044 松戸市西馬橋1-9-12 (馬橋駅より徒歩5分)

Tel.090-7702-3339

ランチタイム / 木.金.土.日 12:00~16:00

バータイム / 火.水.木.金.土.日 18:00~23:00

※月曜定休日 臨時休業あり



取り扱い店

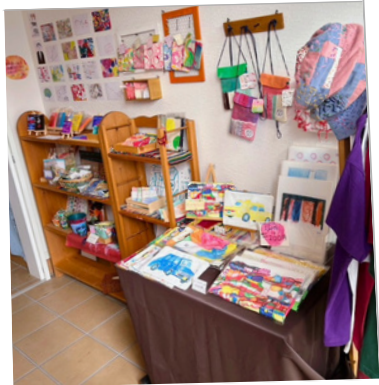
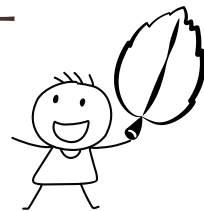
コーラルの商品は、コーラルの事業所内ギャラリーや、
コミュニティカフェひなたぼっこ（船橋市本町4-31-23）にて販売しております。
また、メールやInstagramでもご注文を承っています。（送料は別途申し受けます）
商品に関するお問い合わせ、ご注文は coral@raftnet.org / 047-401-6460 までどうぞ。



第1回 秋のコーラルマルシェ



150名を超えるお客様にお越しいただきました！
皆様、ありがとうございました！



2025.11.2 SUN.

場 所 コーラル 船橋市高根台6-27-10
時 間 10:30~15:30
出 店 者 コーラル ピノチとメロリ ウィーク はみんぐばあど ひなたぼっこ
山福商店と井上洋輔 佐助 ミモザ SWEET EARTH
ワークショップ オリジナルフォトフレームをつくろう！



初開催のコーラルマルシェ。お天気にも恵まれたこともあり、たくさんのお客様にご来場いただきました。各出店者の皆様も数多くの商品を販売することができたようで、主催者としても大変うれしく思っています。ワークショップには22名の方にご参加いただきました。

当日は、お昼には完売してしまうお店もありました。次回は午後にご来場くださったお客様にも十分おたのしみいただけるよう、さらなる工夫を重ねてまいりたいと思います。

今回のマルシェのテーマは『地域とつながる、人がつながるみんなのマルシェ』。近隣に約2,000枚のチラシを配布したこともあり、地域の多くの方々にも足を運んでいただきました。今回のマルシェをきっかけに、コーラルを身近に感じてくださる方が一人でも増えていれば何よりです。

高根台という地域にあるちいさな事業所のちいさなマルシェでしたが、日頃からコーラルやラフトをあたたく見守ってくださっている方たちもたくさんお越しくださり、会場には終始、優しく穏やかな時間が流れていました。出会いや再会などの場面もあちこちで見られ、「楽しかった！」の声も数えきれないほどいただきました。私のやや思いつきで開催した初めてのコーラルマルシェでしたが、出店者の皆様、そしてご来場いただいた皆様のおかげで、大盛況のうちに終えることができました。

来年もぜひ開催したいと思います。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

コーラルマルシェ統括責任者 喜本 由美子

幸せを感じる瞬間。

翌朝のアラームをかけずに眠れる夜。ベランダで育てている植物に花が咲いた時。休日の散歩。朝、布団の中で聞くカラスの変な鳴き声（我が家の近くには、「バーン！バーン！」と鳴くカラスが住んでいる）。冬の暖かい日。道端でかっこいい昆虫を見つけた時。完熟した柿とガラムマサラの組み合わせ。読書の時間。読み終えた本を棚に戻し、次に読む本を選んでいる時。お散歩中の園児の行列に手を振ったら、手を振り返してくれた時。その年の最初に聞くセミの声。近所のスーパーで見つけた珍しい野菜や果物を、買おうかどうかと悩んでいる時。温泉。焚き火。5月の山登り。風呂上がりのビール。利用者さんと一緒にいて、お互いに干渉し合うこともなく、ただただ同じ時間と空間を共有している時。

数年前、鹿児島から佐賀まで、鈍行を乗り継いで電車旅をしたことがある。道中、一人の男性と知り合った。彼は、熊本にある親戚の家から、母親と住む広島の自宅まで帰るところだという。途中まで一緒にいてもいいですか？と訊かれ、（本当はひとり旅を楽しみたかったけど）行動を共にした。

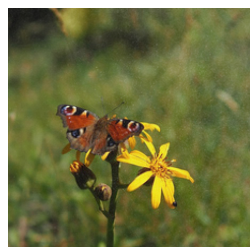
話すうちに、気付けば彼は深いところへ落ちていた。人間関係に恐怖心を抱き、仕事も長続きしない。社会全体がネガティブな方向に向かっている気がして、何に希望をもって生きていけばいいのかわからないと言う。そんな人がなぜわたしに声をかけたのだろうと思うが、ものすごく繊細で傷つきやすい、まさに「生きづらさ」を抱えた人だった。

わたしは、たとえ社会がどうなろうとも、ひとりひとりの幸せ、日々感じるうれしさや楽しさ、そういったものは誰にも否定されたくないし、できないと思う。

そういう、自分だけのささやかな幸せを大切に、目を向けて生きていくしかないんじゃないかな、といったことを話した。

ふと横を見ると、その人はボロボロと涙を流していた。

彼は元気になっているだろうか。



My memories from 2025

「夏に登った入笠山で出会ったクジャクチョウ」

管理者の 独り言

今回のお題
幸せって。

私が幸せとを感じる場面を思い浮かべてみる。

1杯目のビールを飲む瞬間。このときの喉ごしと解放感は、あとに何杯飲んだとしても、1杯目に勝るものはない！と思う。

熱いお風呂に入ることも外せない。足の先から頭までっぺんまで湯船にどっぷり浸かると、水中であっても自然と声が出てしまう。身体の緊張がほぐれ、芯から温まってくる感覚はほかに代えがたい。

あとは、どこかに向かっているとき。人との約束の場所に向かっていたり、欲しいものを求めて出かけたり、気になっている本を読み始めたり。終わりをまったく感じさせず、ワクワク感の真只中にいるとき、1番心が満たされている状態といえるかもしれない。

実は、お風呂自体はあまり好きではなく、普段なら「シャワーでサッと済ませてしまおう」と考える人間なので、「流行りのサウナも良いのでは・・・？」と頭をよぎることもある。ただ、サウナと交互に入る水風呂も含めてなんだか修行のようで、“整う”どころか、まったく落ち着くことができず……。浴槽にお湯が溜まっていくのをじっと見てみると、雑念が消えて平穏な気持ちになれるのだけれど。

どうやら幸せって、その人の性格や気質と大きく関わっているが、必ずしも好き嫌いとは一致していない少々複雑なもの、というのが現段階での結論となりそう。

私の場合は、どんなときでも気持ちを少しだけ上向かせて、まだ見ぬ明日への小さな原動力となっている。



My memories from 2025

「台湾・九份にて」

きもと ゆみこ / グループホームラフト
相談支援センターラフト

「福祉」の意味が「幸せ」だと知ったのは、将来の「職業」についてぼんやり考えはじめた18歳のころ。

大学を出て「福祉の仕事」に就き、うっかり？思いのほか？はまってしまい、気づいたら・・・今！の私が、それなりの年月をかけて「福祉の仕事」を続けてきた中で、（目の前のあなたの/まだ見ぬ誰かの）「幸せ」とか「幸せじゃない」とかを考えなくなったのは、いつからだろう。

相手の幸せな笑顔を見られればうれしいし、不幸なんだ！と嘆かれればかなしい。それは真実で。

「福祉」を辞書で引けば「幸せ」とか「幸福」とか出てくる。これも紛れもない事実。

一方で、「幸せ」という言葉に翻弄されている人に出会うことがある。

他人と比べて幸せを感じようしたり、幸せにならなくてはと頑張り過ぎちゃったり、幸せと思われるために装ったり。本当だったり嘘だったり。

それもこれもあれも含めて、「生きる」ってことなんだけど。

でも、時々伝えたい。

だいじょうぶ、幸せでも幸せじゃなくても。きっと、だいじょうぶ。

今日も今日とて、それぞれがそれぞれの人生を生きている。

幸せだったり幸せじゃなかったりの「生きる」を生きている。

だいじょうぶじゃないかもしれないけれど、だいじょうぶ。

困ったら助けるね。困ったら助けてね。

My memories from 2025

「ピンクガネーシャへの伝言」

